

船橋市が市民向け情報サービスを、全12言語に拡大して配信

千葉県船橋市では、これまで災害や新型コロナウイルス感染症の情報ははじめ、くらしの安全・安心情報や子育て情報など、生活に欠かせないさまざまな行政情報を「ふなばし情報メール」およびLINEで配信していました。「ふなばし情報メール」とLINEには、令和3年8月15日現在で約6万人の登録者がありましたが、日本語のみの配信となっていました。

一方で、船橋市内で生活する外国人住民は増加傾向にあり、令和3年4月1日時点で1万8,961人に達し、総人口の2.9パーセントを占めていることから、同年9月1日からは対応言語を日本語を含む全12言語へ拡大しました。対応する言語は、日本語、英語、中国語（簡体字）、韓国語、ベトナム語、ネパール語、インドネシア語、フィリピン語、タイ語、ポルトガル語、スペイン語、ヒンディー語の12言語で、日本語が分からない外国人住民にも、母国語などで情報を迅速に届けられることができるようになりました。

配信内容は、「重要情報」（市からのお知らせ、ただちに生命を守る行動をすべき情報等）、「新型コロナウイルス感染症関連情報」（新型コロナウイルスの発生状況等の情報）、「ふなばし災害情報」（各種気象警報・土砂災害警戒情報・震度4以上の地震発生情報・災害時の避難所開設情報）、「大規模事故災害」（列車事故、航空機事故、危険物事故災害）の他、「くらしの安全・安心情報」「ふなばし火災等情報」「ふなばし光化学スモッグ・PM2.5情報」「ふなばし子育て情報」「ふなばしオレンジネット」「事業者情報メール」「ふなばし観光情報メール」「防災行政無線放送内容」といった、これまで日本語で配信していた情報です。

今回の対応言語の拡大に合わせ、新たな配信内容として「国際交流イベント情報」を追加しました。外国人向け防災講座やインターナショナルフェスティバルなど、さまざまなイベント情報を発信します。

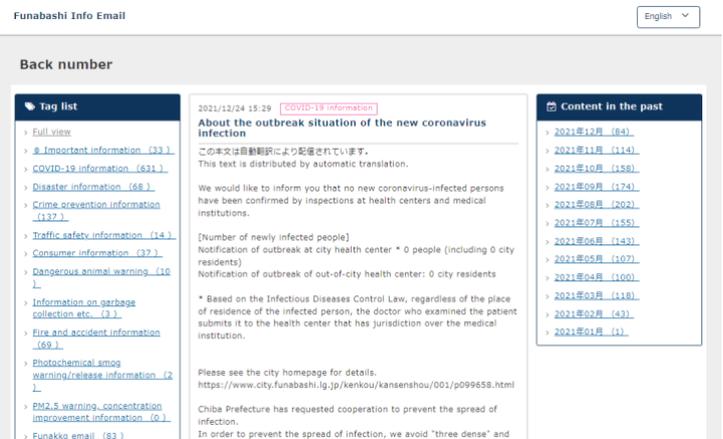
配信する時間帯は、原則午前9時から午後5時です。担当課が必要と認めた場合には、この時間帯以外にも配信し、「ふなばし災害情報」「ふなばし火災等情報」「重要情報」は、24時間災害等発生時に配信します。

この情報サービスは、誰でも無料で利用できますが、あらかじめ携帯電話、スマートフォン、パソコンでの登録が必要となります（登録料は無料。登録の際の通信料と、メール送受信、インターネット閲覧等にかかる費用は登録者が負担。）。

登録は、船橋市ホームページから行うことができます。受診する言語は1メールアドレスにつき1言語のみ選択可能です。

配信情報は複数選択が可能ですが、「重要情報」は選択必須項目となっています。

今後について、船橋市役所国際交流課の担当者は「国籍や言語にかかわらず、誰もが安心して暮らせるまちづくりのため、船橋の最新情報を日本語が分からない人も迅速・手軽に受け取れる環境を整えていきたい。」と話しています。



問い合わせ先

船橋市役所市長公室国際交流課

電話：047-436-2197

URL: <https://www.city.funabashi.lg.jp/shisei/kouhou/006/p009042.html>